



平成21年4月27日

各位

会社名 **ニチレキ株式会社**
代表者名 代表取締役社長 山内 幸夫
(コード番号:5011 東証第1部)
問合せ先 取締役常務執行役員
管理本部長 高橋 保守
(TEL:03-3265-1511)

通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向などを踏まえ、平成20年5月14日の決算発表時に公表しました平成21年3月期(平成20年4月1日～平成21年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたします。

また、当社は平成21年4月27日開催の取締役会において、平成21年3月期の1株当たり期末配当金予想について、下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成21年3月期業績予想の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(1) 連結

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	43,100	1,400	1,400	500	16円99銭
今回修正予想(B)	44,700	1,250	1,450	650	22円09銭
増減額(B-A)	1,600	△150	50	150	—
増減率(%)	3.7%	△10.7%	3.6%	30.0%	—
前期実績(平成20年3月期)	45,917	1,571	1,744	659	21円95銭

(2) 個別

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	26,300	550	600	300	10円14銭
今回修正予想(B)	27,100	1,050	1,150	600	20円29銭
増減額(B-A)	800	500	550	300	—
増減率(%)	3.0%	90.9%	91.7%	100.0%	—
前期実績(平成20年3月期)	27,382	750	862	363	11円95銭

2. 修正の理由

(個別)

売上高につきましては、受注競争の激化など極めて厳しい事業環境のもと、提案型営業の推進による独自製品・工法の拡販に努めたことにより、前回予想を上回る見込みとなりました。

また、利益につきましては、原材料価格の低下、徹底した購買・製造・販売・物流の改善に努めたことから営業利益、経常利益、当期純利益がそれぞれ前回予想を上回る見込みとなりました。

(連結)

売上高につきましては、個別業績の修正理由と同様、前回予想を上回る見込みとなりました。

また、利益につきましては、営業利益は前回予想を下回る見込みとなったものの、経常利益、当期純利益は前回予想を上回る見込みとなりました。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は、様々な要因により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

3. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

基準日	1株当たり配当金		
	中間	期末	年間
前回発表予想	—	6円00銭	6円00銭
今回修正予想	—	8円00銭	8円00銭
前期実績(平成20年3月期)	—	8円00銭	8円00銭

(2) 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つと認識し、経営基盤の強化をはかりつつ安定的な配当を継続することを基本としており、平成21年3月期の期末配当金については、前回予想の1株当たり6円に、2円を加えて1株当たり8円に修正いたします。

なお、本件につきましては、平成21年6月下旬開催予定の定時株主総会においてご提案する予定であります。

以上